

第一回年次総会を終えて

うしく里山の会 代表 坂 弘毅

うしく里山の会は発足から丁度一年が経過し、そのケジメとなります第一回年次総会が4月18日牛久自然観の森レクチャー室で開催され、半数の方が出席されました。当日都合がつかず、委任状を出された方を含めると、過半数を超え、総会は成立、各議案も賛成多数ですべてが可決いたしました。みなさまのご協力に感謝いたします。

さて、一昨年初、友の会構想から一転し、NPOの責任ある団体として立ち上げようと、うしく里山の会設立に向けた新たな議論が急速に盛り上がりました。そして議論を尽くし、昨年4月5日、牛久市助役、並びに市の幹部、社会福祉協議会事務局長をお招きし、設立総会が執り行われました。あれから丁度一年、うしく里山の会は地道な活動が地元で評価され、今までにない市民活動団体として各方面から注目されるようになりました。昨年はまだ実績もない小さな団体でしたが、「協働」という形でいくつかの事業が成功し、その実績がうしく里山の会に対する評価につながったのではないかと思います。牛久自然観察の森からは多くのご支援をいただきなが



ら、対等という形でパートナーシップをとっていただきました。独立行政法人森林総合研究所では、実績もない小さな我が団体に森の展示ルームの説明を任せていただきました。そして牛久市社会福祉協議会は、市民活動の町作り懇談会に会として参画する機会を与えていただき、牛久市の環境保護団体に晴れてデビューすることができました。その後、社協との協働事業である、「ふるさとおもちゃづくり」や「お月見民話の夕べ」を成功させました。この間、会の独自事業であるプロジェクトを同時に複数展開し、無我夢中で突っ走ってきた本当に忙しい一年でした。この間会員各位の積極的なプロジェクトへの参画とチームワークが会の連携をさらに強固なものとなりました。

うしく里山の会は今年4月、つくば市を中心として活動する「アースデイ・つくば」（環境保護団体のネットワーク）に参加することになり、地域の責任団体とし名実共にその存在

が認められるようになりました。友の会構想から約二年、地域の連携を深めながら、行政に対しても、市民に対しても常に前向きな責任ある団体としてこれからも成長し続けたいと考えております。



総会風景とご挨拶を頂いた石神園長

総会終了後、楽しい「おにぎりパーティー」が開かれました。

市内在住の中山さんが妥協を許さず家族に食べさせてほしいと思って作った安全で安心な「我米（わがまい）」の試食会でした。

総会に出席したみんなに食べてほしくて、8升のお米を2回に分けて炊きました。作ったおにぎり何と200個以上！ 粒が大きく、とても美味しいお米でした。無農薬大豆の手作り味噌を使ったおみそ汁も頂きました。その美味しさにびっくり！感動ものでした。「人に優しいお米作りは、田んぼに生きる生き物たちにとっても、つまり環境にとっても大変よいこと」という中山さんのお言葉が印象に残りました。

なお、今回のおにぎりパーティーに掛かるお米やお味噌はもちろ、前日からの仕込みや調理器具などに至るまで、すべて中山さんと奥様、お婆さまのご厚意によるものです。

本当にありがとうございました。

200個のおにぎりとお味しかった漬物



中山さんご夫妻



2003年度年次総会議事録

1. 開会挨拶 坂代表
2. 来賓挨拶 牛久自然観察の森 石神園長殿
3. 議長選出 坂代表が議長に選出される
4. 定足数 会員数87名(4月18日現在)
出席・委任 73名(委任33名、出席40名)
以上にて、本総会は、成立する。
5. 審議事項
 - 1) 第1号議案 2003年度活動・決算報告
 - 2) 第2号議案 2004年度事務局改選
 - 3) 第3号議案 2004年度事業計画
 - 4) 第4号議案 2004年度予算計画
 - 5) 第5号議案 NPO法人取得宣言
 - 6) 第6号議案 会則変更
 以上6議案は、賛成多数により可決・承認される。
6. 質疑応答
 - ・議長選出に関して、一般会員よりの選出方法が提案される。
次回総会には、選出方法を検討する事とする。
 - ・市内の里山管理の実施提案がある。
将来計画に盛り込みたいとの結論。
7. 閉会挨拶 羽田副代表

以上にて2003年度年次総会は終了。
その後、土地改良区の中山さん協力の、「我米 おにぎりパーティ」が開かれ、好評。

こども星見隊 プロジェクト

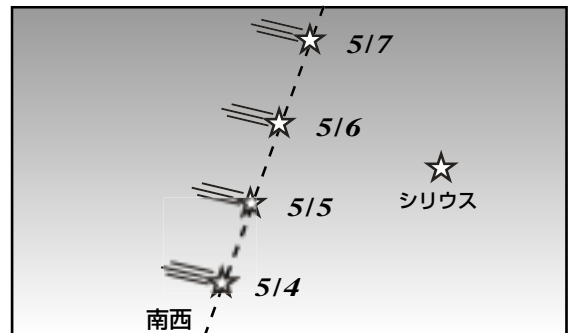
リニア彗星とニート彗星が来る

「二つの彗星が同時にやって来る」そんなうわさを聞いたことがありますか？今回はその彗星を簡単に見つけられる方法を教えてください。

ニート彗星は5月上旬～6月下旬まで、長期間に渡り観ることが出来ます。南西に1～2等星の明るさで輝いていて、日がたつにつれて高度が高くなっていきます。図は5月初旬の19:30の空の様子です。双眼鏡でシリウスを見つけると、左の方に移動させると見つけられます。

もうひとつのリニア彗星は、5月の下旬に南西の空に姿を現します。こちらを日を追う毎に高度が増していき、5月末がみごろになります。

ところで、これを機会に天体写真に挑戦してみたいかどうでしょうか。三脚にカメラを固定し、30秒～3分くらいの露出時間で撮影できます。めったにない機会ですので、是非ためしてみてください。撮影に成功したら教えてください。



★ 4月25日、昼間のお月見が無事終了いたしました。
参加者は20名、月の他に金星と太陽の黒点を見る事が出来ました。
ゆったりと、おしゃべりしながらやるのは、やはり楽しいですね。

♥ イベント情報・その他の情報 ♥

----- 第23回さとやまがっきゅう -----

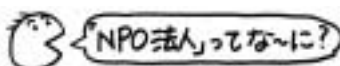
新緑の里山を体験しよう
日時：5/22(土) 9:50～16:00頃【雨天 5/23(日)】
場所：牛久市遠山地区
内容：魚釣り又は魚採り、ネイチャーゲームなど
費用：一般200円、会員50円(保険代、資料代)
集合：牛久自然観察の森駐車場 9:40
申込問合せ：小倉 裕巳 TEL 0297-66-4514
阿部真奈美 TEL 029-872-8810
(留守電/FAX)

※必ず事前に連絡をして下さい。
※採集した生き物は、観察後、自然界へもどしましょう。

----- 4月22日はアースデイ -----

うしく里山の会はアースデイつくばに参加しました。
4月17日から行われた環境パネル展にうしく里山の会の活動を紹介するパネルを展示しました。

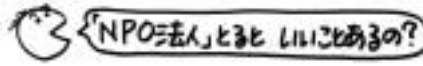
「うしく里山の会」は今年NPO法人格を取得しようとしています。



「うしく里山の会」もNPOという非営利団体です。しかし、よく耳にするNPOは、うしろに法人がついた「NPO法人」のことです。阪神・淡路大震災のボランティア活動をきっかけに、H10年「特定非営利活動促進法」という法律が制定され、この法律の基に誕生した法人が、俗にいう「NPO法人」です。又NPOは非営利組織という意味の英語の頭文字をとっています。(Non Profit Organization)



法人格取得にあたって、疑問、質問、ご意見のある方は事務局までお問い合わせ下さい。

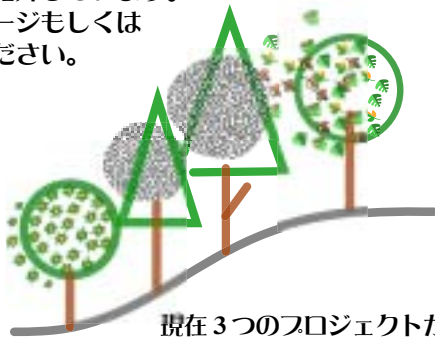


法人格をとると、契約行為が会代表者個人ではなく「うしく里山の会」が契約主体になれます。契約主体が個人では、契約者に万一の事があった場合保障されるべきものがありません。所轄庁(県)の認証を受けたNPO法人の場合は、会の定款、事業報告書等すべてを常に県民に公開する義務があり、会運営の透明度、社会的信用度においても、個人団体とは大きな違いが出来ます。社会の認知を得ることによって、会員が参画する活動施設の充実、資金の調達も容易になる可能性が広がります。

※ 県の認証結果は準備が順調に進めば、11月頃になる予定です。

プロジェクト活動報告

各プロジェクト活動を紹介しています。
より詳しくはホームページもしくは
森の掲示板をごらんください。



現在3つのプロジェクトが
ホームページを立ち上げています。
アクセスは里山の会HPからリンクしています。

さとやまがっきゅう プロジェクト

五感び感じた春の里山

4/10(土)、絶好の行楽日和。牛久市遠山地区にて、参加者18名がネイチャートレッキング・ネイチャーゲームを楽しみました。

午前中は山菜採り・野草摘みを含むネイチャートレッキング。タンポポ・スミレ・リンドウ・アケビなど色々な花が私たちを出迎えてくれました。そしてフラビ、クズの芽、コゴミ、セリなど大地の恵みを満喫しました。午後はネイチャーゲームで自然体験。

参加者同士コミュニケーションを取りながら、動物の特徴を捉える活動を行ったり、桜の花びら、サンショウの若芽・香りなど春ならではの宝物を見つけたりしました。次回は新緑の里山を楽しみましょう！



わんぱくビートルズ プロジェクト

森の神様に教わりました。

第1回幼虫の採取、第2回落ち葉堆肥づくりに引き続き、4月24日(土)第3回わんぱくビートルズを行いました。クヌギやコナラなど、淡い緑の若葉が美しいコジユケイの林では、森の神様に「人が薪や炭の材を取るために生まれたという雑木林の生いたち」や、「たくさんの生き物が暮らせる林は明るい林」ということを教えてもらいました。その後、落ちていた小枝を拾って、カブトムシなどの昆虫を作りました。みんなが林の中で遊んだり、自然を観察したり、枝を拾ったりと、雑木林の楽しさをいっぱい感じてくれたので、コジユケイの林もうれしかったと思うよ！
※次回は6月26日です。お楽しみに・・・



里山歩き プロジェクト

里地里山にスミシを求めて

4月10日(土)、人との接点の所に生育するスミシを求めて、歴史と自然が豊かな城中地区(根古屋一山王一城中)を歩く。牛久に10種ほどある在来種のうち、県南の危急種であるアリアケスミシのほか6種類みました。接した野鳥は例年に比べ渡来時期が早いツバメはじめ10種。里山では木々が芽を吹き始め、山桜が満開でした。参加者は女性3名を含め7名。

○ 次回

額音寺とその周辺
5月8日(土)8時半
観察の森P 弁当。



雑木林応援隊 プロジェクト

一般参加者も加わり ムジナの里び活動開始!

4月11日晴れ

市報に掲載して一般参加者の初日であり、また年度始めでもあるので、これからの進め方を説明し、ブロックに分かれての作業。アズマネササでの柵作り、杉林でのブルーシートに枯葉などを集めて運ぶ林床整理。

昼食は各自持参のお弁当とふんだんに竹の子の入ったみそ汁、そして竹の子焼き、初めて食べたがなかなかの美味であった。今日は気温が高く初めての人にはハードな作業であったと思う。しばらくは同様の作業が続く、仕事量から考えると今日くらいの参加者を期待したい。

今まで眠っていた草花が目を出してきた、会報が手に届いたころは花が咲いているだろう、次回はどんな草花に出会えるか楽しみである。

次回は4月29日から5月はじめは炭焼きを行います、観察の森NCに9時30分集合。

ムジナの里での活動は第2日曜日、5月9日です。
みんな誘って参加してください。

飯田

5月の里山カレンダー

変更になる場合があります。HPを参考にご覧ください。

1	土	森のレクチャー 事務局会議 運営会議	9:00 9:30 11:00
2	日	雑木林応援隊	9:30NC
3	月		
4	火		
5	水	雑木林応援隊 (畑)	9:30畑
6	木		
7	金	里山百選	9:30森P
8	土	里山歩き	8:30観察の森P
9	日	雑木林応援隊	9:30ムジナの里
10	月		
11	火		
12	水	雑木林応援隊 (畑)	9:30畑
13	木		
14	金		
15	土	NPO法人創立総会	NC

16	日		
17	月		
18	火		
19	水	雑木林応援隊 (畑)	9:30畑
20	木	里山百選9:30森P 会報原稿締切	
21	金		
22	土	さとやまがっきゅう	9:40森P (雨天23日)
23	日	雑木林応援隊	9:30NC
24	月		
25	火		
26	水		
27	木		
28	金	会報発送	10:00NC
29	土		
30	日		
31	月		

☼ 牛久自然観察の森休園日 NC はネイチャーセンター P は駐車場 ○ は休日 空欄は追加の予定を。

会費値上げについてのお願い

先の総会において承認された会費値上げについての件ですが、昨年度、個人会員一般の方には、入会費（名札代）500円と、会費1,500円をいただいております。この内訳は会報送料、保険加入、事務経費、活動費等ですが、牛久自然観察の森よりの補助を受けギリギリという現状です。今年度、いばらきコープ、日本財団より助成金をいただくことができましたが、申請した特定の活動に使用は限られていますので、各プロジェクトの活動資金に使えるものではありません。会員各位の皆様には、たいへん申し訳ないのですが、会費を値上げさせて頂くことになりました。（家族会員、子供会員については昨年度と同額です。）

尚、6ヶ月を過ぎて途中入会された場合は、入会費500円+200円×月数でご負担頂きます。総会時会費をいただいた以外の方には、今回振り込み用紙を同封いたしましたので5月末までに納入いただきたいと思います。 会計担当

そばプロジェクトのみなさんへ。

平成15年度のそば種まき～そば打ちまでの様子を写したアルバムがネイチャーセンターのうしろのファイルに置いてあります。是非ご覧ください。（横山）

畑隊の活動時間変わります。

5月から7月の間、活動は毎週水曜日 9:30～12:00となります。おまちがえのないように！

（小野寺）

